

日本ロレアル
新型コロナウイルス感染症拡大の対策支援
経済的に困窮に直面するひとり親世帯を支援
フランス本社は1億5,000万ユーロの支援基金の創設を発表

2020年5月18日

世界最大の仏化粧品会社ロレアルグループ(本社:パリ)の日本法人である日本ロレアル株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ジェローム・ブリュア、以下 日本ロレアル)は、新型コロナウイルス感染症より、多大な影響を受けているコミュニティを支援すべく、連帯プログラムを始動します。スキンケアやヘアケア製品、ハンドクリームなどの保湿製品をはじめとする、弊社製品を数万単位で、コミュニティに対し順次、寄贈していく予定です。

第一弾として、認定NPO法人「フローレンス(<https://florence.or.jp/>)」および「しんぐるまざあず・ふぉーらむ(<https://www.single-mama.com/>)」を通し、経済的に困難な状況に置かれているひとり親世帯に当社のヘアケア製品約2,400本の寄付を行いました。今後も継続的にひとり親世帯の皆さまを支援するとともに、寄付の輪を拡大してまいります。

本プログラムについて、当社の代表取締役社長ジェローム・ブリュアは以下の通りコメントしています。

「新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さまに、心よりのお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い回復を心よりお祈りしています。日本ロレアルはこの前例のない感染拡大により影響を受けられている皆さま、最前線でコミュニティを守るため貢献されている皆さま、生活のために必要なサービスを供給するため、現場を守られているすべての皆さまに敬意と連帯の念を表したいと思います。」

ロレアルグループは、持続可能な世界の実現に貢献するため、社会的・環境的に課題に取り組むべく、様々な施策を展開してまいりました。コミュニティ支援もその一環であり、日本ロレアルでは、シングルマザーの支援を2016年より行っており、経済的に困難な状況を改善するための就労支援プログラムを展開しています。この世界が直面している未曾有の危機のなか、もともと経済的に困難な状況にあったコミュニティが、さらに脆弱な立場に置かれているということをパートナーである団体の皆さまより聞き、今回、寄付支援のご協力を申し上げました。本支援は今後も継続的に実施していきます。

私たちは美がもつ力を信じています。当社の企業理念である『すべての人生に、美しく生きる力を。』の通り、健やかな、そして美しい世界をつくるために貢献してまいります。」

【日本ロレアルのひとり親世帯への支援について】

日本においては7人に一人の子どもが貧困に苦しんでおり、シングルマザーなどひとり親世帯の貧困率は、50.8%(2015年時点)にも上り、社会的な課題となっています。日本ロレアルはこの社会的課題を支援すべく、当グループが世界規模および各国独自で展開する持続的発展のためのコミットメントである「Sharing Beauty With All~美のすべてを、共に次世代へ」のもと、2016年よりシングルマザーの就労支援プログラム「未来への扉」を今回の寄付先でもあるNPO法人「しんぐるまざあず・ふぉーらむ」と立ち上げるなど、ひとり親世帯への支援を続けてまいりました。

【ロレアル本社の新型コロナウイルス感染症拡大への対策支援について】

仏・ロレアル本社は、このたびの感染拡大により2020年3月に地元フランス当局およびコミュニティ支援のため、連帯プログラムを立ち上げ、手指消毒剤の製造や寄付をはじめ、様々な施策を展開してまいりました。またフランス現地時間5月12日に社会的に脆弱な立場にいる女性および環境保護への支援を目的とした新たな連帯基金「ロレアル・フォー・ザ・フューチャー」の創設を発表しました。[詳細はこちらをご参照ください。](#)